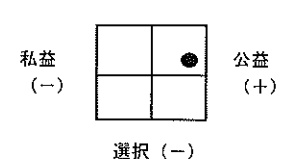
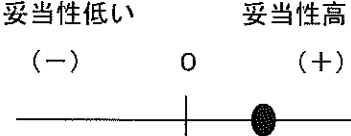


事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費 (円)			円	1,000,000 円				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金		円	500,000 円				
	一般財源		円	500,000 円				
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	期間中来場者数	プロジェクト上映期間における 来場者数	人	目標			4,400
					実績			5,374
					目標達成率 (%)			122
	②				目標			
					実績			
					目標達成率 (%)			

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+)  私益 (-) 公益 (+) 選択 (-)
	(公益性) <input type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価		(3) 廃止又は休止した場合の影響
妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 		(影響内容、程度等) 観光諸政策への取り組みから徐々に波佐見焼や波佐見町の知名度は上昇、年々観光客も増加している。新たな切り口からの誘客を図るためには、波佐見焼の伝統と進化を波佐見町が誇る旧中央小学校講堂というロケーションに於いてアピールし、他観光地との差別化を図ることが有効な手段である。	

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		九州でも取り組みが少ないプロジェクションマッピングを、国登録有形文化財の講堂というロケーションの中、屋間に屋内で上映するという珍しい方法で上映したことで、観光資源の新たな活用法と誘客の仕掛けづくりを発見できた。また、素材を「絵付け」に焦点を当てたことで、波佐見焼の変遷を視覚的にとらえることができ、新たな視点から波佐見焼及び波佐見町の観光の可能性を探ることができた。 上映中の園児の無邪気な歓声や来場者の感動の声からも本事業が有効であったことがうかがえる。	
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地		(工夫の内容・工夫の余地がない理由)	
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある 実施予定 期 日	約1ヶ月間の上映期間で原則1時間毎の上映としており状況に応じて随時上映も行ったものの、上映時間の周知不足から見ずに帰った方も数名あったため上映時間の広い周知を図る。環境整備としてトイレの表示、映像制作者の紹介パネルの表示などお客様満足度向上のため工夫の余地がある。		
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない				
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		日頃から観光協会を中心に関係団体でネットワークを構築しており、官民一体となった取組を行っている。	
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)	
	<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		入場料及び協賛金だけの収入では事業費の捻出は困難で、助成金による事業展開に頼らざるを得ない。	

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input checked="" type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input type="checkbox"/> 現状維持
	実施(予定)時期	未定			
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
	実施予定時期				
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
	実施予定時期				
具体的内容	観光資源の活用法と誘客の仕掛けづくり、新たな視点から波佐見町観光の可能性を探ることができたことを一定の事業成果として今後の観光諸政策に活かす。会場となる旧講堂がH28年度秋より約3カ年の耐震改修工事に入るため事業休止とする。				